

## 河川事業の再評価概要書

( ) は、前回再評価時

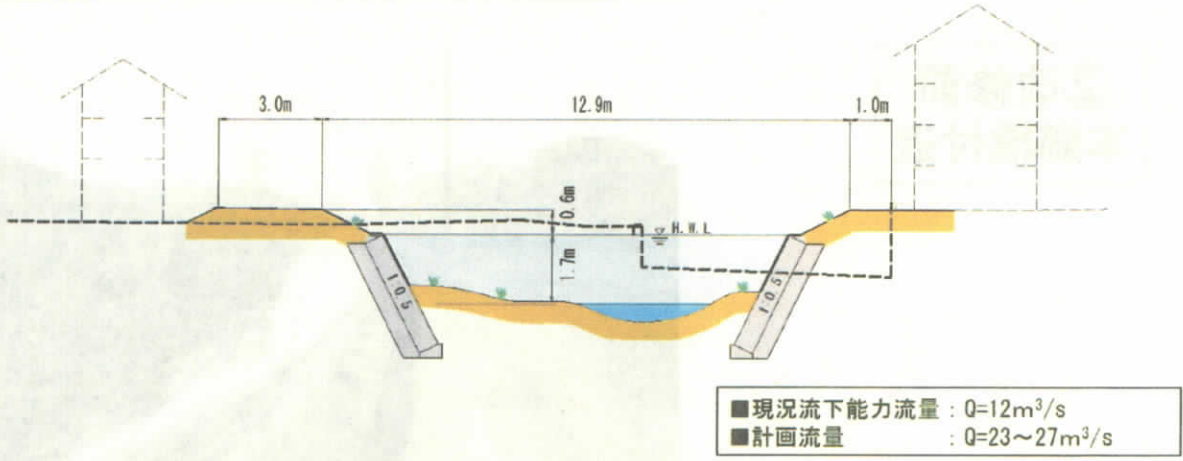
番号		4	
事業主体		栃木県	
事業名	安全な川づくり事業	事業所管課	県土整備部 河川課
路線・河川名	一級河川 矢場川	事業箇所名	足利市
事業区間	足利市島田町地先～ 足利市南大町地先	事業延長	2,930m
平成9年度事業化		平成9年度用地着手	平成9年度工事着手
事業期間	(H9～H28) H9～H33	事業進捗状況	基準年次：【平成28年度末時点】
〔うち用地補償費〕 全体事業費	[10.8 (9.8) 億円] 27.2 (23.3) 億円		〔うち用地補償費〕 [8.6 億円] 既投資事業費 20.2 億円
事業概要			
<p>矢場川は群馬県太田市に源を発し、足利市の市街地南部を流下して渡良瀬川に合流する一級河川である。計画区間は、屈曲が著しい上に河川断面が狭く、流下能力が不足していることから、豪雨時には宅地や農地に浸水被害が生じている。</p> <p>そこで、河川断面の拡大を図り、氾濫を防止し浸水被害の解消を図る。</p>			
事業を巡る社会経済情勢の変化、事業計画の大幅な変更等			
・計画区間の沿川では <sup>ほりきよ</sup> 堀里ニュータウン等、宅地化が進んでいる。			
事業の投資効果			
① 費用対効果分析結果			
		【総便益 (B)】	【総費用 (C)】
1) 事業全体	B/C=10.7	409.4 億円	38.1 億円 [L=2,930m 区間]
2) 残事業	B/C=10.2	71.3 億円	7.0 億円 [L=750m 区間]
② 事業の整備効果等			
整備を図ることにより、宅地、商業施設、道路や農地の浸水被害が解消される。			
事業の進捗状況等			
① 事業の進捗状況			
事業延長 2,930m のうち、 <sup>うしろがわらばし</sup> 後河原橋から本郷橋上流までの 2,180m の区間の整備が完了している。			
② 今後の事業進捗の見込み			
今後の事業については、計画的に整備が進められる見込みである。			
コスト縮減等			
① コスト縮減方策			
築堤の盛土材については他事業で発生した残土を流用し、工事費の縮減を図る。			
② 代替案立案等の可能性			
計画区間の上流部では、市街地で人家が連担しており、遊水地等の適地がないことから本計画が最適である。			
事業の対応方針 (案)	現計画で事業を継続する。		

# 事業箇所(位置図、概要図)

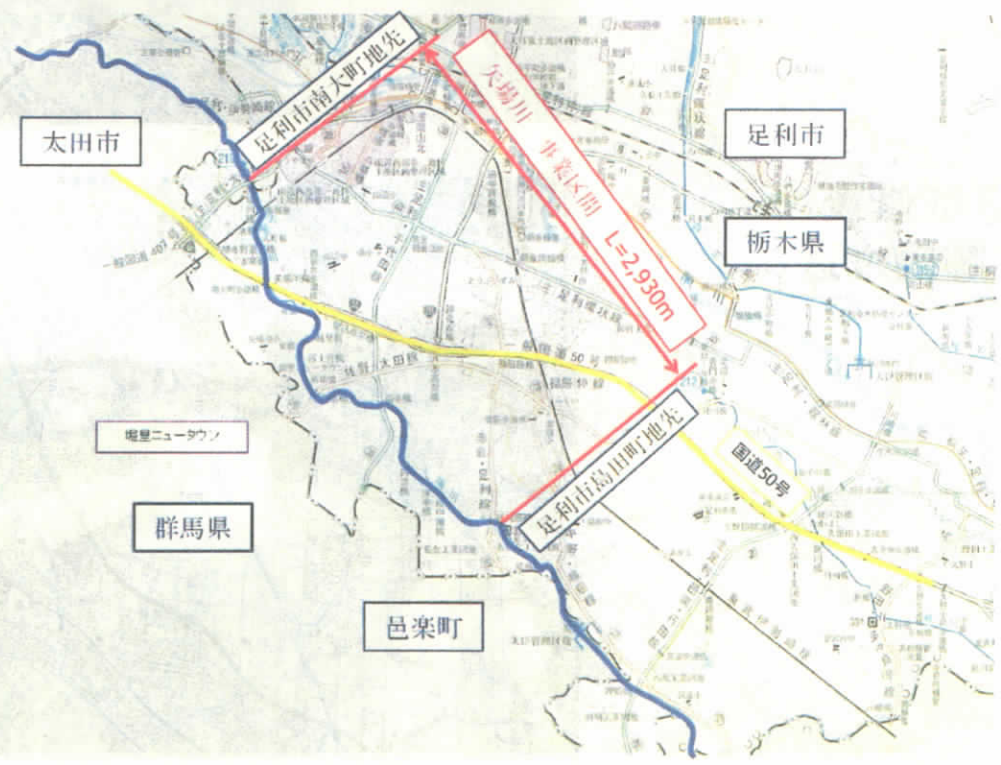
位置図



標準断面図



概要図



①出水状況  
大町橋付近



②改修前  
本郷橋付近



③改修後  
本郷橋付近

